

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 423,441,949 】	【流動負債】	【 171,655,159 】
現金及び預金	81,531,692	買掛金	56,890,891
売掛金	91,933,342	短期借入金	30,000,000
商品	226,935,540	未払金	39,067,844
前渡金	583,197	未払費用	4,423,419
前払費用	3,567,834	預り金	1,016,333
立替金	2,310	法人税等充当金	88,100
仮払金	6,103,525	賞与引当金	10,680,000
繰延税金資産	13,705,146	未払消費税	3,766,340
貸倒引当金	△920,637	リース債務(短期)	2,831,232
【固定資産】	【 170,802,167 】	返品調整引当金	16,095,000
(有形固定資産)	(90,182,854)	ポイント引当金	3,000,000
建物	57,986,600	製品保証引当金	3,796,000
建物附属設備	15,273,794	【固定負債】	【 196,208,400 】
車両運搬具	7,546,296	長期借入金	169,310,000
工具器具備品	11,943,536	リース債務	5,898,400
土地	180,600	資産除去債務	21,000,000
建物(資産除去債務)	21,000,000		
リース資産	13,107,600	負債の部合計	367,863,559
建物減価償却累計額	△6,656,899	純資産の部	
設備減価償却累計額	△8,449,945	【株主資本】	【 226,380,557 】
車両減価償却累計額	△1,948,818	(資本金)	(10,000,000)
工具減価償却累計額	△10,935,633	資本金	10,000,000
リース資産減価償却累計額	△5,461,500	(利益剰余金)	(216,380,557)
建物償却累計(資産除去)	△3,402,777	利益準備金	625,000
(投資その他の資産)	(80,619,313)	繰越利益剰余金	215,755,557
保証金	11,084,095		
敷金	20,995,200	純資産の部合計	226,380,557
保険積立金	28,571,648	負債及び純資産の部合計	594,244,116
会員権	5,308,250		
投資有価証券	3,000,000		
預入積立金	6,660,120		
定期預金(1年超)	5,000,000		
資産の部合計	594,244,116		

(注1) 当期純損失 93,157,903 円

個 別 注 記 表

自 令和 1 年 11 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの

移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は最終仕入原価法を採用しています。

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法（ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物及び平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した付属設備は定額法）を採用しています。

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上しています。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。